

若者の地方体験交流 募集概要
(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

あわしまうらむら
- 32 : 新潟県粟島浦村 (人口: 370人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR村上駅 ~ (乗合タクシー) ~ 岩船港 : 15分
岩船港 ~ (粟島汽船) ~ 粟島港 : 高速船55分、普通船90~105分

(2) 事業実施の目的等

- ・ 都会の若者に、「離島の暮らし」を体験してほしい。
- ・ 都会の若者に、「離島の暮らし」についての意見が聞きたい。
- ・ 都会と粟島の、橋渡しの役割を担ってほしい。
(橋渡し = 家族・親戚・友人等に紹介、一緒に遊びに来る、など)

(3) 体験の内容

- ・ 粟島の主産業である民宿、食堂のお手伝い
(忙しい時期は、民宿の手伝いのみとなってしまう日もあります。)
- ・ お手伝いの合間をみて、母ちゃんと農作業体験、父ちゃんと漁業体験など
- ・ 地域行事への参加 (七夕様 : 8月7日、盆踊り : 8月13、14日)

(4) 受入主体

粟島浦村

(5) 受入期間

7月下旬 ~ 8月中旬のうち
10日 ~ 14日間程度を予定

(6) 応募上の注意

費用負担	現地までの交通費 : 自己負担 (電車賃、タクシー代、船賃など) 宿泊費 : 0円 (民宿にホームステイ) 食事代 : 0円
要件	離島の暮らしに興味のある方
応募締切り	6月末 参加希望者とは、順次連絡を取っていきます。
宿泊施設	ホームステイ
食事形態	受入先にて提供していただきます。
その他	基本的に、食費の自己負担はありません。

(7) 地域担当者から一言

都会の暮らしとは大違いな、粟島の暮らし。魚も野菜も旬のものを食べるから旨い! そんな粟島の暮らしを、民宿や食堂の手伝いを通して体感してもらいます。夏の粟島は観光のお客さんで大わらわ! 時には家のお手伝いがすごく忙しいことも。田舎だからこそその人情や温かさなど、都会では失われてしまったものを見つけることができます。離島ならではの“粟島じかん”を、身体で感じて、感じたままを伝えてください。大勢の方のお問い合わせを、お待ちしております!

(8) お問い合わせ先

自治体名 粟島浦村役場	担当部署 総合政策室
(ふりがな) さくま かおり	TEL : 0254-55-2111 (直通)
担当者氏名 佐久間 香織	FAX : 0254-55-2159
E-mail : seisaku@vill.awashimaura.lg.jp	
URL : http://www.vill.awashimaura.lg.jp/	
応募宛先 〒 958 - 0061 新潟県岩船郡粟島浦村字日ノ見山 1513 番地 11	